



ホルモンのはたらき方

放送大学岡山学習センター

客員教授 高橋 純夫



皆様は、いかがお過ごしでしょうか。新学期を迎え、目標に向かって新たな挑戦を始められている方が多いことと思います。学生時代の実習で、ホルモンの作用の絶大さに感銘を受け、ホルモン研究に進み現在に至っています。1905年にStarlingによってホルモンという名称が提唱されました。ホルモンは、体内で産生され、血液や組織液によって運ばれ、細胞のはたらきを調節する作用をもつ物質です。現在では、125種類を超えるホルモンがあるといわれています。このように多数のホルモンが存在するということは、ホルモンのはたらきの多様性を表すとともに、我々の生命が様々なホルモンの作用に支えられていることを示しています。ホルモン作用の多様性のなかから、ホルモンによる体を制御する仕組みの本質を知りたいと考えています。

卵巣ホルモンの一つであるエストロゲン（卵胞ホルモン）によるカリクレイン遺伝子の調節の仕組みを調べてきました。カリクレインは、酵素として作用するタンパク質の総称です。様々なカリクレインがあり、体内で色々なはたらきを担っています。血圧調節、電解質代謝、炎症反応などに関わり、細胞増殖にも関与するカリクレインが知られています。前立腺がんの腫瘍マーカーであるPSAもカリクレインの一種です。多数あるカリクレインのなかでも、子宮において産生されるカリクレインに注目しています。このカリクレインの産生細胞にエストロゲンが作用すると、カリクレインの遺伝子のはたらきはじめ、カリクレインのタンパク質の合成が始まります。合成されたカリクレインは細胞外に分泌され、酵素としてはたらき、細胞の周囲のいくつかのタンパク質を分解します。その結果、色々な反応が引き起こされ、細胞分裂が促進されることとなります。

エストロゲンとカリクレインの例が示すように、ホルモンの刺激を受けて細胞では、カリクレインのような「機械」がつくられ、その「機械」により、次々と反応が「将棋倒し」のように引き起こされ、細胞のはたらきが調節されていきます。ホルモンは、細胞に伝えられる「情報」と考えることもできます。我々の体内において、ホルモンが、体内を巡り、はたらいている様子を想像していただければと思います。

contents

【巻頭言】ホルモンのはたらき	1	ゼミ・学習相談について	8
令和3年度第2学期 学位記授与式	2	新任教員のご挨拶	8・9
卒業生からのメッセージ	2	公開講演会／津山特別セミナー／FMつやま	9
令和4年度第1学期 入学生の集い	3	第40回赤レンガフォーラムのご報告	10
名誉学生が叙勲受章／学生表彰	3	令和4年度赤レンガフォーラムのご案内	10
学生証の交付について	3	令和4年度文化施設見学講座のご案内	10
令和4年度第1学期 学習スケジュール	4・5	同窓会だより	11
次学期の面接授業の科目登録申請について	5	新しい仲間との出会い	11
客員教員の紹介／ゼミ・学習相談	6・7	令和4年度第1学期スケジュール	12

令和3年度 第2学期 「学位記授与式」

ご卒業おめでとうございます



令和3年度 第2学期 「学位記授与式」
 日時：令和4年3月27日（日）14：00～
 会場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階 共同研究室

令和3年度 第2学期 卒業生

教養学部

秋山	直基	石田	成美	上坂	妙	大場	由美子	大原	康岐
岡部	知子	奥村	小百合	奥山	英子	尾崎	悟	片山	基
河田	和子	玄馬	淳子	香山	ひと美	佐藤	啓	佐藤	直也
佐藤	宏明	柴田	孝	白髪	加代子	曾根	郁美	園田	明華
田淵	陽久	土持	美代子	土井	清輔	林	栄	林	貴子
林田	正明	廣瀬	芳夫	藤田	剛	藤原	美智子	藤本	忍
堀元	知子	松村	由李佳	三宅	伸明	持川	直子	守分	眞智子

教養学部35名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

大学院

津下 哲也

大学院修士課程1名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

卒業生からのメッセージ

謝 辞

教養学部 心理と教育コース卒業 卒業生代表 河田 和子

暖かい春の日差しに包まれ、桜の蕾も膨らみ始めた今日この頃、放送大学での学業生活を終え、卒業の日を迎えることとなりました。本日は、私達卒業生の為に、このような心のこもった式典を挙行政き、誠にありがとうございます。

また、学長はじめ、所長、来賓の皆様、同窓会会長のご祝辞を頂き、心よりお礼申し上げます。新しい門出となる、この場をお借りし、卒業生を代表いたしましてお礼を述べさせていただきます。

私が、放送大学に入学したきっかけは、臨床検査技師の専門学校を卒業し、臨床検査技師として病院勤務する中で、後進の育成や責任ある仕事に関わる立場となり、大学卒業の資格を取りたいと思うようになったことです。1年生からの出発で、仕事を続け家庭の用事をしながら果たして単位が修得できるか、面接授業や単位認定試験の日に休みがとれるか、入学当初は、不安な気持ちでいっぱい、卒業までの道のりが非常に遠く感じました。しかし、入学してみると、インターネット配信の授業は、自由な時間に視聴することができ、面接授業に関しても岡山だけでなく全国どこでも受講できるので、受けたい授業があると他県に足を延ばし受講でき、今までのライフスタイルを変えることなく自由に授業を受けることができました。放送大学のシステムは、私にはとても有難く魅力的なものでした。

また、心理と教育のコースを選んだ理由は、精神科の病院で勤務する中で、患者さんに心電図や脳波検査などを実施する際、病状や病態を把握し理解していればより良い検査ができるのではないかと感じ、心理学や精神科疾患をもっと勉強しようと思ったからです。また、認知症の患者が増加する中、

何か自分にもっとできることがあるのではないかと思います。臨床心理士と公認心理師の資格が取れる心理系の大学院への進学を考えています。

昨年、大学院への進学を見据え、金関猛先生の指導のもと卒業研究に勤しみました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、他大学の図書館の使用は禁止され、直接対面しての先生のご指導やゼミへの参加ができず、金関先生との1対1のWebでのご指導という形式となりました。4月にスタートしたものの、どの様に書き進めたら良いか試行錯誤し悩み、一文も書けず、孤独の中、焦りや諦めの日々が続きました。しかし、金関先生の「とにかく何か書き始めましょう」というお言葉でやっと書くことが始まり、先生は内容は勿論ですが、文章を書きなれていない私の拙い日本語を根気よく直して下さり、最後まで丁寧にご指導下さりました。11月の締め切り日の前は、朝日が差す頃まで書き続けやっと完成に至りました。私にとって、初めての卒業研究は、書き上げた達成感とやり逃げた自信に繋がる貴重な体験でした。大学院進学に向け、これからも放送大学の先生方や職員の方々のご助言ご指導を頂きたく思い、そして何より放送大学を離れるのが寂しく、今年4月から生活と福祉コースへ再入学致しました。私にとって放送大学は、これからの人生を自分らしく、自分のやりたい事を実践していくための窓を開ける手助けをしてくれる存在です。

最後になりますが、本日卒業生一人ひとりが、この佳日を迎えることができたのは、学長はじめ諸先生方、職員の皆様そして家族の支えのおかげです。重ねて心より感謝申し上げます。放送大学の今後益々の発展と皆様の今後一層のご多幸をお祈りし、謝辞とさせていただきます。

令和4年度 入学生の集い



(撮影協力：カメラクラブサークル)

令和4年度 第1学期「入学生の集い」

日時：令和4年4月 9日(土) 14:00～

令和4年4月10日(日) 14:00～

会場：放送大学岡山学習センター・第2講義室
(岡山大学文化科学系総合研究棟 6階)

本年度は2日にわたって入学生の集いを開催いたしました。

入学生309人(大学院28人、教養学部281人)のうち、あわせて70人の方のご出席をいただきました。

岡山学習センター所属学生が叙勲受章



放送大学名誉学生の称号を授与された井藤恵さん(教養学部選科履修生)が、長年の功績を称えられ令和3年度秋の叙勲(瑞宝双光章)を受章されました。

学び得た「知」と「力」がまた一つ結実しました。

井藤さん、おめでとうございます。

岡山学習センター所属学生の表彰



岸本斉子さん、白髪加代子さん、中村幸枝さん(50音順)の3名が、その優れた研究発表に対して2021年度第1学期および第2学期の優秀学生賞を受賞し、表彰式が行われました。

岸本さん、白髪さん、中村さん、おめでとうございます。

学生証の交付について



「学生証」は、単位認定試験受験、図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録の際などに必要です。学習センター窓口でお渡しいたします。

システムWAKABAに顔写真の登録手続きを行っていない方は、「写真票」(学生生活の葉の巻末様式、学部は様式11、大学院は様式10)に所要事項を記入のうえ、早めに本部学生課入学・履修係に提出してください。

令和4年度第1学期の
新規入学・継続入学の方

入学許可書を提示してください

全科履修生
有効期限切れの方

有効期限切れの学生証と引き換えです

* 詳細は【学生生活の葉】学部P. 18~19 大学院P. 24~28
[岡山学習センター利用の手引き] P. 8

令和4年度第1学期学習スケジュール

教務からのお知らせ



4月から9月までの 学習スケジュールをお知らせします。

チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。

4
月

放送授業開始

【放送授業開始日】：4月1日（金）から始まっています。

テレビ、ラジオで全15回の放送授業が始まります。

＜オンライン授業を履修される方へ＞

全ての学習をオンライン上で行います。

*学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間を確認して学習をはじめてください。

『学生生活の栞』
(学 部：P.29～)
(大学院：P.41～)

2022年度第1学期面接授業時間割表中国・四国ブロック版P9

面接授業の追加登録 (空席は、4月16日(土)12時～システムWAKABAで確認できます)

窓口での申請 4月21日（木）受付初日午前10時までに来所の方を対象に抽選（希望者多数の場合）、それ以降先着順。追加登録申請書に必要事項を記入し、学生証、所定の授業料（1科目：5,500円、つり銭のないようにお願いします。）をお持ちの上、学習センター事務室までお越しください。

郵送での申請 次の①～④を同封して、現金書留で岡山学習センターへ郵送してください。

- ① 学生証のコピー
- ② 追加登録申請書
- ③ 所定の授業料（1科目：5,500円×希望科目数）
- ④ 返信用封筒（長形3号（120×235ミリ））（宛先を明記、84円切手を貼付したもの）

*希望者多数の科目は、直接来所の方を優先します。

登録できなかった科目の授業料は、返送に係る費用を差し引いた金額を返金します。

5
月

＜該当の方のみ＞

夏季集中型科目(学校図書館司書教諭講習)について

●「司書教諭資格取得に資する科目」

※該当の方は、科目登録をしてください。

【科目登録期間】（郵送のみ）5月1日（日）～5月31日（火）（私書箱必着）

※受講資格があります。詳しくは『学校図書館司書教諭講習実施要項』でご確認ください。実際に司書教諭としての職務に就くためには、教諭であることが必要です。司書教諭の資格は図書館司書の資格とは異なります。卒業要件の単位には含まれません。

『学生生活の栞』
(学 部：P.98～)

6
月

通信指導

学期の途中に1回、前半の一定の範囲で通信指導問題が出題されます。単位認定試験の受験資格を得るために、通信指導の提出が必要です。

【通信指導送付時期】：2月中旬～5月上旬

（印刷教材と一緒に届いています。一部、別に発送する場合があります。）

*5月6日（金）までに届かない場合は、大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））に連絡してください。

【通信指導提出期間】

郵送による提出の場合：5月16日(月)～5月31日(火) 大学本部必着

「Web通信指導」による提出の場合

：5月9日(月)10:00～5月31日(火)17:00



『学生生活の栞』
(学 部：P.65～)
(大学院：P.64～)

7
月

通信指導の結果返送と試験通知（受験票）

【添削結果返送時期】：6月末～7月上旬

【試験通知(受験票)送付時期】：試験日の約1週間前までに送付。

*7月8日（金）になっても届かない場合は、大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））に連絡してください。

*添削結果と試験通知（受験票）の到着が前後することがあります。

『学生生活の栞』
(学 部：P.67～)
(大学院：P.66～)

□ 単位認定試験

2022年度第1学期の単位認定試験は、
Web受験方式（一部科目については郵送受験方式）にて実施します。

【単位認定試験期間】：7月15日（金）～7月26日（火）（消印有効）

2022年度の単位認定試験は、Web受験方式により実施します（郵送受験方式の科目を除く）。

自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスして受験します。試験期間中いつでも受験可能ですが、1科目50分の制限時間があり、各科目1回のみ受験可能です。

出題形式は、「択一式」「記述式」「併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載しています。＜郵送受験科目について＞

一部科目については、郵送受験方式にて実施します。単位認定試験を郵送受験方式で実施する科目の内訳は、「授業科目案内」をご確認ください。

郵送受験科目については、第1学期は7月上旬ごろ、第2学期は1月上旬ごろに大学本部から送付される、問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、試験期間内に郵送で答案を提出します。

『学生生活の葉』
(学 部：P.46～)

□ 次年度の卒業研究履修申請

卒業研究：全科履修生の選択科目（必修ではありません）

単位：所属コースの専門科目として6単位認定（放送授業3単位、面接授業3単位）

2023年度に履修を希望される方は、『卒業研究履修の手引』をよく読んでください。

- ① 『卒業研究履修の手引』を学習センター窓口で入手する(2022年6月12日(日)に卒業研究ガイダンスを予定しています)
- ② 所属学習センターや近隣大学の教員の指導を希望する場合、必ず所属センター長の面談を受けてください(要予約)。
- ③ 【卒業研究相談票及び質問票】を大学本部へ提出して、相談・質問を行うことが可能です。
- ④ 【卒業研究履修申請書】を大学本部へ提出…期間：2022年8月12日(金)～8月18日(木) 必着!

『学生生活の葉』
(学 部：P.73～)
(大学院：P.71～)

□ 成績通知

【成績通知時期】：8月下旬

放送授業・面接授業・オンライン授業は、A～Eの6段階評価となります。*A～Cが合格

合格	④	… 100～90点
	A	… 89～80点
	B	… 79～70点
	C	… 69～60点
	D	… 59～50点
	E	… 49～0点

□ 次学期の科目登録申請

次学期に履修する授業科目は、前学期中に科目登録することになっています。

①「科目登録申請票」を大学本部に郵送する方法と、②「システム WAKABA」（インターネット）で科目登録申請する方法があります。どちらか1つの方法で申請してください。①と②の重複はできません。

【科目登録申請時期】

①(郵送)

「科目登録申請票」による申請期間：8月15日(月)～8月30日(火) 私書箱必着

* 郵送の場合、いったん受け付けた申請内容は、追加、変更、取消はできません。

②(インターネット)

「システム WAKABA」による申請期間：8月15日(月) 9:00～8月31日(水) 24:00

* インターネットの場合、追加、一部取消は可能です。すべての科目を取消することはできません。

* 科目登録申請の後、「科目登録決定通知書」が送付されます。

この通知書には、放送授業と面接授業の履修可能科目について記載されています。

通知書に記載されている授業料を、所定の期日までに必ず納入してください。

* 「科目登録決定通知書」が9月中旬を過ぎても到着しない場合、あるいは紛失した場合は大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））にお問い合わせください。

『学生生活の葉』
(学 部：P.58～)
(大学院：P.56～)

次学期の面接授業の科目登録申請について

教務からのお知らせ

『学生生活の葉』
(学 部：P.37～)

【次学期に学籍のある方】

放送授業・オンライン授業の「次学期の科目登録申請」と同時に行ってください。

【今学期で学籍が終了し、継続入学をお考えの方】

8月15日(月) 9:00～8月31日(水) 24:00に、システム WAKABA（インターネット）で継続入学の出願を行い、同時に面接授業科目登録を行ってください。

ただし、面接授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。



岡山学習センター客員教員によるゼミ・学習相談のお知らせ

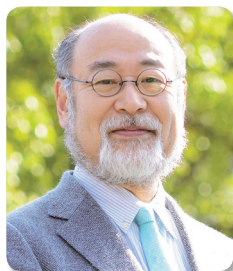
教務からのお知らせ

学生のみなさん、通信制の学生生活は、戸惑うこともあると思います。学習が思うように進まない、孤独な学習に不安を感じている、そんな悩みをお持ちの方、ぜひセンターに足を運んでみてください。岡山学習センターでは、経験豊富な10人の客員教員の先生が学習相談、ゼミを実施しております。

先生方の専門分野と学習相談担当時間、ゼミ開講日程は下記の通りです。

*ゼミは予約の必要はありません。

※感染症拡大や都合により予定が変更になる場合がございますので、事前に学内の掲示やウェブサイトでご確認のうえ、ご参加ください。



松本 俊郎 所長（放送大学特任教授・岡山大学名誉教授）

専門 東洋経済史・植民地経済史 **学習相談日時** 随時 10:00~18:00

松本所長ゼミ 日本とアジアの近現代史

第1回	4/15 (金)	13:30~15:00	第4回	8/5 (金)	13:30~15:00
第2回	5/13 (金)	13:30~15:00	第5回	9/9 (金)	13:30~15:00
第3回	6/17 (金)	13:30~15:00			



稲垣 賢二 客員教授（岡山大学名誉教授）

専門 農芸化学 **学習相談日時** 水曜日 13:30~17:30

稲垣ゼミ 楽しく学ぼう お酒の科学

第1回	4/13 (水)	14:00~15:30	第4回	8/3 (水)	14:00~15:30
第2回	5/11 (水)	14:00~15:30	第5回	9/7 (水)	14:00~15:30
第3回	6/1 (水)	14:00~15:30			



金関 猛 客員教授（岡山大学名誉教授）

専門 ドイツ文学・演劇学 **学習相談日時** 木曜日 13:00~17:00

金関ゼミ 文芸作品を読む

第1回	4/21 (木)	13:30~15:00	第4回	8/18 (木)	13:30~15:00
第2回	5/19 (木)	13:30~15:00	第5回	9/22 (木)	13:30~15:00
第3回	6/16 (木)	13:30~15:00			



上村 一雄 客員教授（岡山大学名誉教授）

専門 応用微生物学 **学習相談日時** 火曜日 13:00~17:00

上村ゼミ 地球環境と微生物

第1回	4/19 (火)	13:30~15:00	第4回	8/23 (火)	13:30~15:00
第2回	5/17 (火)	13:30~15:00	第5回	9/20 (火)	13:30~15:00
第3回	6/21 (火)	13:30~15:00			



喜多 雅一 客員教授 (元岡山大学教授)

専門 理科教育・国際教育協力 **学習相談日時** 木曜日 13:00~17:00

喜多ゼミ 身近なものを使って科学の本質に迫る実験・観察 (2)

第1回	4/14 (木)	13:30~15:00	第4回	8/25 (木)	13:30~15:00
第2回	5/31 (火)	13:30~15:00	第5回	9/15 (木)	13:30~15:00
第3回	6/16 (木)	13:30~15:00			



高橋 純夫 客員教授 (岡山大学名誉教授)

専門 生物学・内分泌学 **学習相談日時** 金曜日 13:00~17:00

高橋ゼミ ホルモンによる生命活動の調節

第1回	4/22 (金)	13:30~15:00	第4回	8/26 (金)	13:30~15:00
第2回	5/27 (金)	13:30~15:00	第5回	9/16 (金)	13:30~15:00
第3回	6/24 (金)	13:30~15:00			

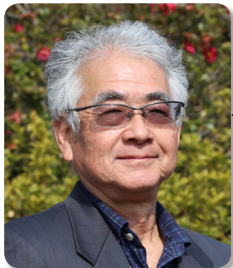


田仲 洋己 客員教授 (岡山大学名誉教授)

専門 日本文学 **学習相談日時** 水曜日 13:30~17:30

田仲ゼミ 『新古今和歌集』とその時代

第1回	4/20 (水)	14:00~15:30	第4回	8/3 (水)	14:00~15:30
第2回	5/25 (水)	14:00~15:30	第5回	9/28 (水)	14:00~15:30
第3回	6/15 (水)	14:00~15:30			

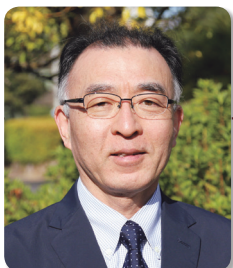


吉田 裕一 客員教授 (岡山大学環境生命科学学域教授)

専門 野菜園芸学 **学習相談日時** 火曜日 10:00~12:00

吉田ゼミ

吉田先生のゼミは現在行っていません。



清水 光弘 客員准教授 (元川崎医療福祉大学准教授)

専門 発達心理学 **学習相談日時** 水曜日 12:00~16:00

清水ゼミ 発達心理学

第1回	4/13 (水)	13:30~15:00	第4回	8/24 (水)	13:30~15:00
第2回	5/18 (水)	13:30~15:00	第5回	9/14 (水)	13:30~15:00
第3回	6/22 (水)	13:30~15:00			



服部 美佳 客員准教授 (岡山大学非常勤講師)

専門 英語学 **学習相談日時** 木曜日 10:00~14:30

服部ゼミ 生きた英語の部屋

第1回	4/16 (土)	10:00~11:30	第4回	8/6 (土)	10:00~11:30
第2回	6/11 (土)	10:00~11:30	第5回	9/3 (土)	10:00~11:30
第3回	7/2 (土)	10:00~11:30			

岡山学習センター所属の教員が、ゼミ・学習相談を行っています

ゼミ

2021年度まで開講しておりました「ミニゼミ」及び「岡山特別セミナー」を2022年度から「ゼミ」に改編して開講いたします。

○対象者は、岡山学習センター所属の在学生です（学生の種類は問いません）。

岡山学習センター客員教員の先生方が、専門分野のテーマに沿って開講する、少人数の双方向型授業です。講義を聴講するだけでなく、教材をもとにして質疑応答を交えながら勉強を進めます。単位の修得はできませんが、人数が少なくゼミ生同士も知り合いになれるので、ディスカッションもでき、マナーやコミュニケーション能力、議論の仕方、考え方などが身に付きます。

※各ゼミは学期毎に5回で構成。受講料は無料。申込は不要です。

学習相談

○学習の方法や進め方・卒業研究など、修学上の諸問題について、客員教員の先生方がマンツーマンで相談に応じます。

学習相談を希望される方は『学習相談票』又は『卒業研究履修希望者 学習相談票』に相談内容を記入し、相談日までに下記の提出方法により申し込むようお願い致します。学習相談の際に、資料を使用したい場合は、学習相談票と併せて提出ください。

<提出方法>

○センター事務室へ持参又はセンターあてにメール、郵便若しくはFAXで提出ください。

当日の申し込みも可能ですが、予約状況等によりお受けできない場合もございますので、事務室への予めの問い合わせを推奨します。（無料。1人でもグループでも可）

○先生方のご都合により急遽日程が変更になる場合がありますので、郵送又はFAXで相談票をお送りいただく場合は、あらかじめ学習センターへご確認ください。

<問い合わせ先：086-254-9240>

***感染症拡大や都合等により日程が変更になる場合がございますので、事前に学内の掲示やウェブサイトでご確認のうえ、ご参加ください。**

■ 新任教員のご挨拶 ■



たなか ひろき
田仲 洋己 先生 専門分野：日本文学

4月から客員教員として勤務することになりました田仲です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この3月まで30年余にわたって岡山大学教養部・文学部に在籍しましたが、その前は放送大学の千葉学習センターに専任教員として3年間勤務していましたので、久方ぶりに故里に舞い戻ったような心境です。とは言え、この30年間で大学の仕組みも大きく変化したことでしょうかから、今の放送大学の在り方に早く馴染みたいと思っています。

研究面においては、院政期から鎌倉時代初頭にかけての和歌文学の研究が主たる専門で、『新古今和歌集』や藤原俊成・定家等の歌人について考えることが多いのですが、この時代の和歌は物語との関りが深いので、『源氏物語』に代表される王朝の物語文学にも関心を持っています。そういう次第で、今年度担当する面接授業では、『源氏物語』を取り上げる予定です。また、毎月のゼミでは、『新古今和歌集』について考えます。文学テキストを様々な角度から読み解くことは大変面白い作業ですので、皆様とともに学びを重ねたいと思っています。

趣味はいろいろとあるのですが、幼いころから興味を持っているのは鉄道で、ローカル線にぼんやりと乗るのが好きな、軽い「乗り鉄」です。ローカル線の存廃を巡る最近の報道には、心を痛めています。



よしだ ゆういち
吉田 裕一 先生 専門分野：野菜園芸学

4月から放送大学にお世話になり、皆さんと一緒に勉強することになりました。よろしくお祈りします。専門は野菜園芸学で、栽培的な仕事を中心にやってきました。中でもイチゴが最も長く、大学を出た4年目からなのでもう少しで40年になります。イチゴについてはハウスでの栽培になりますが、多くの野菜は畑での仕事なので、実験室よりは健康的な生活をしてきました。皆さんとお付き合いは教室が中心になるかと思いますが、ウクライナの一時も早い平和を願いながらコロナのストレスから逃れられるようなことを考えていきたいと思っています。

公開講演会のご案内（令和4年度前期の予定）

広報からのお知らせ

今年度も県内の図書館（県立図書館・津山市立図書館・瀬戸内市民図書館等）と連携して、一般の方もご参加いただける公開講演会を行います。
開催が決まりましたら、ウェブサイトや学内掲示にて随時お知らせします。

<岡山県立図書館>

日時：令和4年6月18日（土）13：30～15：00

講師：放送大学岡山学習センター客員教授：喜多 雅一 先生

演題：コロナ禍の次の世代に求められる子どもたちの学力とは：PISA（生徒の学習到達度調査）で求められる資質・能力の分析から

津山特別セミナーのご案内（令和4年度前期の予定）

一般の方もご参加いただける『津山特別セミナー』を開講いたします。松本俊郎所長とゲスト講師（客員教員）による講座の2本立てです。

【松本所長】講座テーマ 日本の近現代史をふり返る 4 一木宮正史『日韓関係史』を読む—

【ゲスト講師】4月9日：高橋 純夫 先生、5月14日：金関 猛 先生、6月11日：喜多 雅一 先生

*受講料は無料、津山市立図書館（TEL：0868-24-2919）への申し込みが必要

*ゲスト講師の講座テーマ・申込開始日・定員については、学内掲示版やウェブサイトに掲載

生涯学習大学の連携講座についてご案内

一般の方もご参加いただける公開講演会・公開講座を、岡山県生涯学習大学の連携講座として登録しています。“のびキャンシール”をご希望の方は、受講の際に受付でお申し出ください。

FMつやま 見学メモ

毎月第2土曜日に『こんにちは放送大学です』を放送しているFM津山は、津山市立図書館近くのビルの一角にオフィスを構えています。大きな窓があって眺めのいいスタジオ内は、飛沫対策のシートで仕切られていました。見学した日は、松本所長とゲストの堀内孝先生、ミキサーの美鈴さんの3名で番組が放送されていました。

この日のテーマは、『思い出とどうつきあっていくのか』で、松本所長の質問を堀内先生に答えていただく内容でした。トークが白熱し30分の生放送に収まるのかと心配しましたが、美鈴さんの合いの手が入り「心に残る1曲」で前半の小休止、更に後半で盛り上がったトークをまとめて導く合いの手で16時半きっかりに終了。プロの仕切りはさすがだと関心しながらスタジオを後にしました。

<広報担当より>



オンエアの様子

第40回赤レンガフォーラムのご報告

令和4年2月19日(土)放送大学岡山学習センター講義室において、第40回赤レンガフォーラムを開催しました。今回は、令和4年3月末で退任された久野先生の特別講演と学生2名の発表を行いました。当日は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、メイン会場・サテライト会場共に定員を半数に制限しての開催になりましたが多くの皆さまにご参加いただき大盛況となりました。ありがとうございました！

第1部 特別講演

「日本中世の戦争と安穩」 放送大学岡山学習センター客員教授 久野 修義先生 (専門：日本史)

第2部 学生発表

「卒業研究を振り返ってー近世の専売制度と藩」 教養学部 全科履修生 岸本 斉子氏
「卒業研究を振り返ってー正阿弥勝義の作品とその時代」 教養学部 全科履修生 中村 幸枝氏



第1部 特別講演 久野 修義 先生



第2部 学生発表 岸本 斉子 氏



第2部 学生発表 中村 幸枝 氏

令和4年度赤レンガフォーラムのご案内

放送大学岡山学習センターでは、年2回、学生と教職員相互の学びのための行事「赤レンガフォーラム」を開催しています。本年度の日程は下記になります。

【第41回 赤レンガフォーラム】

- 日時 令和4年8月20日(土) 13:30～ 会場：放送大学岡山学習センター6階 講義室
- 内容 第1部 特別講演「ホルモンのはたらきー成長と破壊、再構築へのホルモンの関与ー」
[講師] 放送大学岡山学習センター客員教授 高橋純夫先生 (専門：生物学・内分泌学)
- 第2部 学生発表
「卒業研究を振り返ってー心肺停止傷病者発生時の119番通報時における口頭指導未実施の要因について」 [発表者] 伍賀 綾乃氏
「卒業研究を振り返ってー貝原益軒の『大学新疏』出版について」
[発表者] 天野 和恵氏



【第42回 赤レンガフォーラム】

- 日時 令和5年2月18日(土) 13:30～ 会場：放送大学岡山学習センター6階 講義室
- 内容 第1部 特別講演 [講師] 放送大学岡山学習センター所長 松本俊郎先生 (専門：東洋経済史・植民地経済史)
- 第2部 学生発表 [発表者] 網本 善光氏
※詳細が決まりましたら、岡山学習センターウェブサイト、館内掲示、まなびー通信にてお知らせいたします。

令和4年度文化施設見学講座のご案内

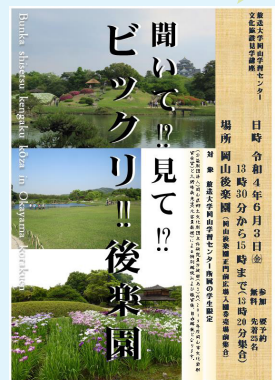
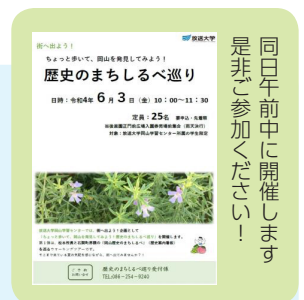
令和4年度文化施設見学講座「聞いて!? 見て!? ビックリ!! 後楽園」を、岡山後楽園にて開催いたします。

当日は、岡山県郷土文化財団 主任研究員万城あき氏(2019年度岡山市文化奨励賞受賞)と元放送大学岡山学習センター客員教授久野修義先生に、特別解説をしていただきながら園内を鑑賞いたします。

- 日時 令和4年6月3日(金) 13:30～15:00
(岡山市後楽園正面前広場(入園券売り場前)13:20集合)
- 場所 岡山後楽園
- 参加費 要申込・無料(参加の際には学生証の提示が必要です)
- 定員 先着25人
- 対象 放送大学岡山学習センター所属の学生限定

※特別解説鑑賞後、自由解散となります。
※岡山後楽園駐車場は60分の利用で100円かかります。
※当日は、コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力の上ご参加ください。
なお、感染状況によっては中止もしくは定員数大幅減での開催となる場合がございます。
※内容に変更等がございましたら、学習センターウェブサイト、システムWAKABA学内連絡館内掲示、まなびー通信でお知らせいたします。

「ちょっと歩いて、岡山を発見してみよう! 歴史のまちしるべ巡り」[聞いて!? 見て!? ビックリ!! 後楽園] ともに5月7日(土)より受付を開始しますので、岡山学習センター事務局 (TEL: 086-254-9240) へ申し込みください。



同窓会だより

令和3年11月3日の午後、同窓会の年間行事であります講演会を開催いたしました。

演題は「[満洲国]後の中国東北と中国経済」、講師は松本センター長。

参加者は、大学関係者=3名、学生・会員=37名、一般=19名の合計59名で、とても盛会でした。

講師の松本先生をはじめ関係者の皆様に感謝いたします。

同窓会では、今後も、放送大学を世間に少しでも知って頂く機会になればと考え「おしゃべりサロン」や各種行事にも積極的に取り組みますのでご協力を宜しくお願いいたします。

同窓会長 河上 勝利



司会 河上会長

「満洲国」後の中国東北と中国経済

放送大学岡山学習センター所長 松本 俊郎

日本はかつて中国の抵抗を押し切って「満洲国」を作りあげ、中国東北を支配しました。

軍事は関東軍、企業活動は日系企業が中枢を握り、非人道的な政治支配も行われました。忘れてはいけない史実ですが、今回は、この問題から少し離れ、歴史における経済の繋がりについて考えてみました。

焦点をあてた鞍山には戦前、八幡製鉄所に次ぐ製鉄所があり、戦後も1970年代に到るまで中国最大の鉄鋼生産拠点がありました。そして製鉄所の周辺には常に金属加工業や機械器具工業が展開していました。意外に思うかも知れませんが、①1940年代前半（「満洲国」末期）や1940年代後半（ソ連軍占領期、国共内戦期）にも中国企業は起業と復興を続けていました。②1945年8月以後、旧日系企業は統合され、国営企業として再編されました。③1940年代終盤・50年代前半（中華人民共和国創成期）になると中国の民間企業は公私合営（行政との合併）を受け入れ、国営企業として再編されました。経営主の民族性が異なり、設立された時代が「満洲国」期、国共内戦期（ソ連軍支配期・国民党支配期）、中華人民共和国創成期と多様だった中国企業が、曲折を経て社会主義下の国有企業に再編されていく過程は、これまでほとんど知られていませんでした。④中国企業が「満洲国」期の不利な競争条件に抗って操業を維持・発展させ、1945年以後も続いた戦乱の中で起業と再興を続けていたことから、中国人の企業（起業）活動の強靱さが、⑤旧日系企業の再編や公私合営化の過程からは断絶と継承の併存という二面的な歴史の推移が見えてきます。⑥共産党が内戦期や中華人民共和国の創成期に公的な生産委託や資金援助によって中国民間企業を支援し、1950年代に国有化方針に転じたことから、共産党と私営企業の関係が単純ではなかったことがわかります。⑦公私合営化については起業家精神の継承、社会主義市場化への対応に必要な資質や効率性とは何なのかという視点から再考する余地があります。また⑧先行する時代の一部を継承し、共和国から手厚い保護を受けて発展してきた東北の重工業は、戦後の中国経済を牽引し、工場施設や人員を中国各地に移設・派遣することで工業化の普及にも大きな貢献をしてきました（ex. 1960年代の「三線建設」）。けれども、⑨改革開放路線が進み、市場での競争が強まると、東北の経済は上海等の沿海地域に遅れを取り、「東北現象」なる言葉まで生まれてしまいました。この立ち後れには国有の重工業に対する保護と育成を重視した1950-70年代の社会主義経済のあり方が反映されていました。このように東北経済は、戦前戦後にまたがる歴史を背負っています。東北経済そして中国経済の現状、これからの方向については、歴史的な背景にも目を広げて考える必要があります。



講演 松本所長

新しい仲間との出会い



教養学部 全科履修生 白髪 加代子

私は、放送大学に2011年4月「生活と福祉コース」に入学しました。子供が社会人となり、自分自身の願望（大学で勉強したい）を実現する事が出来ました。卒業までの期間が十年というのも、私を勇気づけました。放送授業のインターネット配信も始まったばかりで、自宅での勉強がより便利になっていました。建築関係の仕事をしていた関係で、建築学の授業科目のある「生活と福祉コース」を選びました。

そしてもう一つ、大学生活での楽しみはサークル活動でした。エイッと「俳句クラブ」のドアをたたき、沢山の先輩方のご指導をいただく事が出来ました。月一回の句会で、皆様と楽しい時間を過ごしています。吟行や宿泊研修、他の俳句サークルとの交流会、親睦会等社会人ならではの経験をしています。先輩は名誉教授・消防士・看護師・元商社マン・茶道教師・書道家等、人生経験豊富な方々から沢山のお話を伺うことができ、豊かな知識を得ることができています。これも放送大学ならではの特徴だと思います。面接授業や試験の際には、色々とアドバイスをいただき、孤独になりがちな勉強を続けていくうえで大きな励みになりました。

また、「俳句クラブ」の先輩に卒業研究を履修された方がおられ、自分もチャレンジできないかと考えるようになりました。2020年に岡山大学の本田晃子准教授のご指導により履修を開始しました。しかし、コロナ禍での資料文献収集（岡山大学図書館の使用禁止・公立図書館の使用制限もありました）、メールでの本田先生のご指導となり、一時は茫然とする事もありました。研究後半時には対面での指導が可能となり、本田先生のきめ細やかなご指導により十月末の完成となりました。その後、合格の通知をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

私の学生生活は、新しい仲間との出会いにより、より豊かなものになっています。そしてこれからも学びは継続していこうと思います。

スケジュール

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、予定した行事が延期または中止になることがあります。今後の予定変更は、岡山学習センターのウェブサイトでご確認ください。

4 APR.	月	火	水	木	金	土	日
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

- ## 4月
- 1日(金) 放送授業開始
 - 5日(火) オンライン授業開始
 - 9日(土)、10日(日) 入学生の集い
 - 16日(土) 面接授業空席発表
 - 21日(木) 面接授業追加登録開始

5 MAY.	月	火	水	木	金	土	日
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

- ## 5月
- 1日(日) 同時双方向Web授業開始
 - 9日(月) 通信指導提出開始 (Web)
 - 16日(月) 通信指導提出開始 (郵便)
 - 31日(火) 通信指導提出締切 (Web/郵送)

6 JUN.	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

- ## 6月
- 10日(金) 令和4年度第2学期学生募集開始 (第1回)
 - 12日(日) 卒業研究ガイダンス
 - 18日(土) 岡山県立図書館連携講座

7 JUL.	月	火	水	木	金	土	日
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

- ## 7月
- 15日(金)~26日(火) 単位認定試験 (消印有効)
※Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施します。

8 AUG.	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

- ## 8月
- 7日(日) オープンキャンパス
 - 12日(金)~15日(月) 臨時閉所
 - 15日(月) 大学院出願受付開始 [修士・博士]
科目登録申請受付開始
 - 20日(土) 赤レンガフォーラム
 - 26日(金) 大学院出願受付締切
 - 30日(火) 科目登録申請受付締切 (郵送)
 - 31日(水) 科目登録申請受付締切 (Web)
令和4年度第2学期学生募集締切 (第1回)

9 SEP.	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

- ## 9月
- 1日(木) 令和4年度第2学期学生募集開始 (第2回)
 - 13日(火) 令和4年度第2学期学生募集締切 (第2回)
 - 25日(日) 学位記授与式

※カレンダーの 部分 は 閉所日 です。

岡山学習センターの開所時間

区分	曜日	センター事務室	視聴学習室・図書室
通常期間	火~日	(午前) 9:30~12:00 (午後) 13:00~18:00	9:30~18:00

閉所日

- 毎月曜日
- 国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- 本年度の年末年始休業は、12月29日(木)~1月3日(火)
- 臨時閉所日・・・センターカレンダー記載のほか、災害等により臨時閉所することがあります。